

# ひだかの魅力 再・発・見

今回の「ひだかの魅力再発見」は、地域活性化活動任意団体「げんきネット武蔵台」をご紹介します。

## 産学官民連携による 地域活性化活動

地域活性化活動任意団体げんきネット武蔵台は、令和元年6月に発足し、35人の会員で活動しています。

数年前から、(株)東急不動産R&Dセンターや東京大学、国土交通省など外部機関の専門家の方々から、こま武蔵台団地の住民が将来にわたり、元気に住み続けられるための指導や活動支援をしていただいています。

近年では、少子高齢化が進み、空き家も増加しています。武蔵台地区も例外ではありません。コロナ禍や働き方改革を背景に、地域の皆さんが利用できるリモートワーク環境の提供を目

若い子育て世代が住んでみたいと思う街にしていききたい。そんな街づくりをするために、まずはコミュニティづくりを！



▲ここで育った野菜とおいしいビールで一杯できる日が楽しみです



▲9月にオープンした「コワーキングプレイスKOMA」

指し、令和2年9月には武蔵台シヨップングセンター内に「コワーキングプレイスKOMA」をオープンしました。また、住民同士のコミュニティづくりとして休耕田を活用した農園部が開始したところです。

武蔵台は高齢者が多く暮らす坂のまちであることから、モビリティサービス(自動車による移動サービス)の更なる充実を国土交通省と進めています。福祉ネットお助け隊の介護移送サービスや自治会のデマンド移送サービスと連携した、新たなシステムを目指しています。

こま武蔵台自治会や行政とも密接に連携しながら、住民のパワーで元気な「こま武蔵台」を築いていきたいと思っています。



「川遊びデビュー」

成田 萌乃佳ちゃん  
1歳2か月  
(鹿山)



「まだ3か月だけど髪の毛がフサフサです」

塩脇 ほのかちゃん  
7か月  
(猿田上ノ台)

わが家の  
愛撮る

お子さんの写真を掲載しませんか？市ホームページ「便利なサービス」にある「電子申請」から投稿できます。プリントした写真を提出する場合は、お子さんの氏名・生年月日、保護者の住所・氏名・電話番号、一言コメントを市政情報課市政情報担当へ郵送または直接お寄せください。

投稿はこちら→



## 編集室

昨年は、新型コロナウイルス感染症に翻弄された一年となりました。取材や撮影もままならない日々でしたが、多くの皆さんにご協力いただき、ありがとうございます。市公式インスタグラムでは、2020年を振り返った写真を公開しています。ぜひご覧ください。

今年も、どんな1年になるのでしょうか。新型コロナウイルス感染症の収束はまだ見えませんが、「コロナ禍でもできること」から「コロナ禍だからこそできること」を見つけ、明るい話題を伝えていくことが求められているように感じています。

2021年は、Withコロナで市の広報活動に最善を尽くしていきたいと思っています。(橋本)

高校生に聞きました!

## 今年の目標



中村 優美さん (旭ヶ丘)



池田 陸人さん (旭ヶ丘)